

授業科目(ナンバリング)	民俗学(CA217)			担当教員	小泉 優莉菜		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
テーマ：民俗学概説 民俗学とはいかなるものか、その目的と研究の基礎を学ぶ。 日常生活を民俗学的な視点から見つめることで、地域文化や風習などに対する理解を促すことを目的とする。							②⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	地域の生活の中で、伝統的な生活文化について、伝承の特性や問題点を見出し、考える力を養うことができる。				授業内小課題	40%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	地域の事象に関する人文・社会・文化を、科学的な立場から理解することができる。				期末課題	60%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
成績評価は期末課題 60%、授業内小課題 40%から行い、授業内容を十分に理解できているかを評価基準とする。授業内小課題は第 2 回～15 回の授業終了後に実施する。期末課題の題目は、第 10 回授業の際に発表し、最終授業時に提出する。授業内小課題は、提出後にポートフォリオでフィードバックを行い評価する。							
授業の概要							
パワーポイントを使用し、民俗学の基礎を体系的に講義する。また、毎回授業時に授業内小課題を課す。学生証のタッチと授業内小課題で出席確認を行う。また、授業内では、各回で関連する内容の映像資料も視聴し、理解の深化を狙う。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は 180 分とする。							
教科書・参考書							
教科書：特に指定しない 参考書：第 1 回授業の際に紹介する 指定図書：市川秀之ほか編 2015 『はじめて学ぶ民俗学』ミネルヴァ書房							
授業外における学修及び学生に期待すること							
地域の祭りや行事に参加をし、地域の民俗について理解を深めてほしい。 また、地域の博物館や資料館などに積極的に足を運び、そこで実践されている民俗の展示を観覧することで、地域における民俗の扱い方についての問題点を把握できるようになってほしい。 また、授業中の私語や指示の無いスマホの使用、理由のない遅刻・途中退出は認めない。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	ガイダンス 正月と盆	・シラバスの説明 ・正月と盆に人は何を迎え入れているのか理解する	予習：シラバスを読み込み、不明なキーワードについて調べておくこと。
2	農耕と儀礼	農耕の中では、様々な儀礼が執り行われる。儀礼の種類について説明するほか、どのような願いが込められているのかを理解する。	予習：前回例示した参考書籍を読み、民俗学の研究方法について予習する。
3	誕生と儀礼	ヒトが誕生する際には「ハレ」と「ケ」が混在するため、様々な儀礼が執り行われることについて「ウブ」～「誕生」までを理解する。	予習：「ハレ」と「ケ」について、インターネットなどを活用して調べておく。
4	世代による民俗の秩序	ヒトが誕生し成長する過程では、様々なイニシエーションが行われる。世代や男女の違いによる儀礼の変化について理解する。	復習：自身の成長過程で、どのような儀礼があったのか思い出す。
5	婚姻と儀礼	配偶者の選択方法や、婚姻の形式について説明する。また、婚礼の方法についても覚える。	復習：授業で出てきたキーワードについて再度、調べてみる。
6	葬送の儀礼	ヒトが亡くなった際の葬送について説明する。「喪」という概念や、「忌」についても理解する。	復習：授業で出てきたキーワードについて再度、調べてみる。
7	埋葬と祖先供養の儀礼	葬送について、どのような儀礼があるのかについて説明する。また、先祖供養の方法についても覚える。	予習：自身の家ではどのような先祖供養をしているのか、確認する。
8	氏神と氏子	村の神や、産土、屋敷神など、ヒトの生活の中での様々な神について理解する。	予習：自身の生活の周りで、どのような神が祀られているのか確認する。
9	神事と芸能	神を祀ることについて、神事や芸能を中心に説明する。また、採物舞や仮面舞についても覚える。	予習：Youtubeなどで、どのような神楽でも良いので、神楽を見てみる。
10	シャーマニズムと託宣	シャーマニズムについて、また、託宣についての説明をおこなう。また、「神おろし、仏おろし」「占い」についても理解する。	復習：自身が今まで経験した「占い」がどのような種類であったのか考えてみる。
11	仏教と民俗	仏教が日本の中でどのように民衆化し、「日本化した仏教」となったのかを説明する。また、寺院の年中行事や、民俗との関わりについて覚える。	予習：民間念仏、地藏信仰、観音信仰、大師信仰について調べてみる。
12	民俗学の調査方法	民俗学を調査するための方法論について、理解する。 *実践時のペアを決める。	復習：方法論について、不明な点が内か確認する。
13	オーラル・ヒストリーの聞き取り調査実践①	民俗学の調査方法の一つである、「オーラル・ヒストリー」について、方法論の実践を行ってみる。	復習：聞き取った内容をまとめる。
14	オーラル・ヒストリーの聞き取り調査実践②	前回は引き続き、「オーラル・ヒストリー」について、方法論の実践を行ってみる。	復習：聞き取った内容をまとめる。
15	総論	・民俗学総論 ・オーラル・ヒストリーの聞き取り調査をしたレポートを授業内で提出する。	予習：授業内に提出できるように、まとめを進める。